

水田農業確立助成補助金の体系と単価

区 分	基本額	加 算 額			備 考
		生産性向上加算	地域営農加算	うも特認	
一 般 作 物	23,000	20,000	10,000	10,000	交付対象期間 果樹・転換畑 5年
永年性作物等	28,000	20,000	10,000	10,000	その他木本性作物 3年
特 例 作 物	8,000	5,000	5,000	5,000	林地・養魚池 施設園芸用地 1年
水 田 預 託	8,000	—	—	—	
土地改良通年施行	8,000	—	—	—	

(注) 生産性向上加算と地域営農加算は重複して交付を受けることができます。

市の職員(技能職)の採用試験を行います。
□申込み:三月二十五日
□申込時間:三月三十日まで
□採用職種:技能職(土・零時三十分まで)
(畜産管理)市の職員(技能職)の採用試験
□採用予定:市の職員(技能職)の採用試験
教 一名
□年齢:昭和二十四年四月二日から昭和四十六年四月一日までに生まれた
わ せ ぐ だ さい。

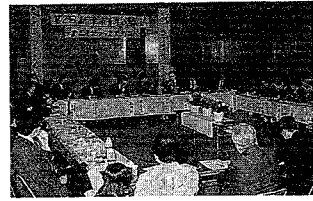
転作等目標面積

区 分	面 積	内 訳	
		水田農業確立 策 策	米需給均衡化 策 策
実 転 作	576.0	576.0	—
他用途利用米	187.6	121.7	65.9
消 費 拡 大	2.0	—	2.0
合 計	765.6	697.7	67.9

※米需給均衡化緊急対策の他用途利用米65.9haは、需要開発米20haを含んでいます。

各農家 飯配 分通知します

平成元年度の転作等目標



活発な意見が交わされた交流会

農畜産物から農業商品へ

青年交流会で意見交換

「農畜産物から農業商品へ」をテーマに、さきさくら青年交流会で意見交換が行われました。第二回新津市青年交流会が開かれ、それぞれの立場から活発な意見交換がなされました。青年会議所からは、「新津のアザレア」は品質がよいのだから、ブランドイメージをつけた方がよい」「もっと消費者のニーズに合わせた生産を……」といった意見が出されました。これに対して農業青年からは、「個人による生産には限界はあるが努力したい」と意

欲的な姿勢が見られました。意見交換終了後には、新潟経済リサーチセンターの原敏明氏が助言し、「これからは、農畜産物を農業商品にする必要がある。これにどういったパッケージ、デザイン、ネーミングをするかがポイントである。米についても、コシヒカリを作るのではなく、日本一の米を作るといった意識改革が必要であり、新津も時代遅れにならないように先手を打たなければならない」と述べていました。

お買物、ご用命は市内で

ニキビ・シミ・肌アレでお悩みの方に

7007イル 新津美顔教室

ご相談、ご指導は無料です。
費用は、お手入れに必要な化粧品(1品1,000円〜2,300円)とテキスト2冊をそろえるだけ!

〒956 新潟県新津市本町3丁目3053-17

TEL 0250-22-2011

◆営業時間 AM11:00~PM7:00 ◆休日 日曜・祭日

※新津商工会議所となり

旧市役所前

靴なら何でも揃うイザワ

イザワ

TEL 22 0625

良質米生産と消費拡大を推進

*一引き続き水田農業確立対策などを実施



熱心に農業に取り組む生産者

昨年と同じ約23%が転作対象に

昭和六十三年十月末の米の在庫見込数量は二百十万トと言われ、政府が適正在庫の上限とする百五十万トを大幅に上回っています。このため、国は、平成元年度において、昨年に引き続き「水田農業確立対策」および「米需給均衡化緊急対策」も、一

最近の国民一人当たりの米消費量は、約七十四ポンド(昭和六十年度)と、ピーク時(三十七年度)の約三分の二に落ち込み、年率一%弱のペースで減少しています。こうした状況を背景に、米の生産調整は、全国七十七万ト(水田面積の約四分の一)で進められています。「水田農業確立対策」は三年目を迎え、今年も同規模で実施されます。また、昭和五十九年以降の連続豊作で生じた供給過剰を解消するためにとられた「米需給均衡化緊急対策」も、一

平成元年度に新津市に配分された転作等目標面積は、前年とは同じ七百六十五・六%で、その内訳は、三%の表のとおりです。この目標面積は、当時の全水田面積の二三%強に当たるといへん高い数値です。



米飯給食も消費拡大に一役

加算制度をもっと活用しよう

市と市内農業協同組合で協議して、転作などの推進に当たって次の二つの基本方針を立て、農家の皆さんをはじめ、農業団体などに呼びかけることにしました。(1)各集落が生産性向上加算制度に取り組む。

これは、稲作、転作を含め、農業の生産性の向上を図っていくという制度です。農家所得の減少を抑える意味でもぜひとも取り組んでいただきたい制度です。中でも、集落ぐるみで作業を行う「生産組織加算」などを重点的に推進します。内容については、ほかの加算制度も含めて農林課農政係へお問い合わせください。

(2)コシヒカリの作付率を増やし、目標をうるも米の六五%とする。

昭和六十三年度は、目標

六〇%に対して五三・七%でした。良質米生産地としての地位を確立するため、昨年よりも五%高い作付率の目標を立てました。

20%を需要開発米で取り組みます

米需給均衡化緊急対策で取り組む面積は、六十七・九%です。この内二二・二%が、米の消費拡大である「転作」で対応が求められています。当市では、二%については学校給食などで消費拡大を図ることとし、残り二十%は需要開発米で取り組みることになりました。

需要開発米は、生産者団体などが創意工夫を生かして米の新たな需要を開拓していくものですが、当市においては、生産者が需要開発米の作付に取組みやすいように奨励策を講ずることにしています。それは、需要開発米の価格が他用途利用米と異なる場合、両者を合わせて計算し、その値が他用途利用米を下回るときは、十%当たり二千円を限度として、その差額を補てんしようというものです。その財源は、市が半分、農協および集落業者が残りの半分を負担する予定です。

お買物、ご用命は市内で

住まいのガードマン

電話(0250)24-2287

衛山中工務店

五十嵐便利屋サービス

新津市滝谷町19-3

- 便所の改造
 - 雨漏り修理
 - カワラの吹付
 - 風呂場の改造
- (ユニットバスに入れ替え)

春風の薫るころ……

ダイヤオレンジ

いよかとオレンジのミックスしたおいしいです。

清見オレンジ

今、評判です。甘い果汁たっぷりのみかんです。

フレッシュで

おいしい果物の店

やまいし

新津市本町3

TEL 23-0397